

Connect

文責： 授業改善担当（水野）

2学期もあと2週間！

テスト結果を授業改善に生かしましょう

とある放課後・・・ キーボード
カーソル



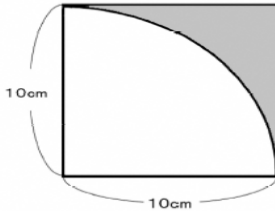
今回の算数のチャレンジテスト、6年生、結構、苦戦していたなあ・・・

どんな問題？



4

下の図のように、1辺の長さが10cmの正方形の内部に、円の4分の1の部分がぴったり入っています。色のついた部分の面積を求めるために、なおとさんは次のような求め方をしました。



【なおとさんの求め方】

$$\begin{aligned} 10 \times 10 &= 100 \\ 10 \times 10 \times 3.14 \div 4 &= 78.5 \\ \underline{100 - 78.5} &= 21.5 \end{aligned}$$

【なおとさんの求め方】の中の「100 - 78.5」は、どのようなことを表していますか。「100」と「78.5」がどのような図形の面積を表しているのかがわかるようにして、言葉や数を使って書きましょう。

6



面積は求められるけれど、その数字がどこの部分の数字かまでは、正確に説明できた子は多くいませんでした。

算数では、計算方法に学習の重きを置いて、式の意味を考える時間は少なかったかもしれないね。



なるほど！
これからは、計算方法だけではなく、「**式の意味**」を考えさせる学習を取り入れることで『深い学び』につながるのかもしれないね☆

テストで「**授業評価**」することで、「授業改善」につなげることができるよ。



check チャレンジテストの結果をどのように生かすか？

(1) 児童の「学習評価」

ウィークポイントや今後予想される「つまづき」が見える。

家庭学習のアドバイス、放課後学習での補充学習の取組など

(2) 指導者の「授業評価」

定着が低かった内容の指導方法や指導のポイントについて振り返ることができる。

学級の実態に応じた指導方法の工夫、指導のポイントの焦点化

何に重きを置いた授業をすべきであったか。

思考・判断・表現？ 知識？
技能？
関心・意欲？